

ほんのちよつぴり  
だけ怒る田んぼの  
タガメ

タガメはほんの少しだけ

怒っていた。

安らげる平穏な田んぼの中の

兄弟喧嘩のような笑い話ではあるが・・・・。

たまに雨が降って田の水面を揺らす穏やかな田舎。

怒ったのは

午後三時のおやつが運ばれてこないからである。

駄々をこねて太ももを叩いて怒っていた。

時刻はもう

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。  
した。